



大 樹

令和7年度学校教育スローガン

自分軸で進む！ 未来を創る！

第307号 令和7年12月18日

文責：校長 山根 育 浩

◇12月（師走）に入りました◇

12月に入り、初雪も観測され冬らしくなってきました。本格的に雪で覆われるのはもう少し先のようですが、寒さは一段と厳しくなったように感じます。校内では、感染症流行の影響を受けて学年閉鎖の対応をとる状況になりました。年末・年始を元気で過ごせるように、準備を整えたいと思います。今年一年大変お世話になりました。来年もよろしくお願いします。



◇学びの秋 ～各種の研修会・講演会を開催しました～ ◇

《情報モラル講演会を開催しました》

11月21日（金）に、第2回情報モラル講演会を開催しました。今回は1回目をよりパワーアップした内容で、NTTの講師の方に、情報機器を使用するにあたっての、「使いすぎ」、「リスク」の2つのキーワードについて、ZOOMでお話いただきました。個人で考えたり、近くの人と意見交換したりして、充実した学びになりました。講演会後の生徒の感想には、日頃の自分の情報機器の扱い方を振り返って、長時間の使用を抑えろとか、ネット上の危険なサイトへの接触や、ネット上での誹謗中傷や詐欺等に関わらないように十分気をつけたいなどのコメントが見られました。



《救急救命講習会を行いました》

11月7日（火）に、奥出雲消防の方に来ていただき、2年生を対象に救急救命講習を行いました。講習では、胸骨圧迫（心臓マッサージ）とAEDの使用方法を中心に、倒れている人を発見したときの救命手順について学びました。ダミー人形を使っの講習は初めてという生徒が多く、どんな強さで押せばいいの、リズムはどれくらいか、実践を通して学ぶことができました。生徒からは、思ったより力があるという声が出ていました。これからの人生で胸骨圧迫やAEDを使うことはないかもしれませんが、万一使う状況になれば、誰かの大切な命を救えるように、今回の講習会で学んだことを、ためらわずに行動に移して欲しいと思います。



《性の多様性についての講演会を実施しました》

10月31日（金）に性の多様性についての講演会を、多賀法華さん、結輝さんを講師に迎えて実施しました。お二人からは、ご自身の経験を振り返りながら、体の性と心の性が一致しないことで悩んだことや、友人からの声かけに救われ、嬉しかった体験などについてお話いただきました。今回の講演を通して性の在り方は人それぞれであり、多様性を知り認め合うことの大切さを学びました。相手の気持ちを想像し、思いやりのある言動を心掛けることが、誰もが安心して過ごせる学校づくりにつながるのだと、改めて感じる機会になりました。

【生徒の感想】○自分の思いを伝えることはすごく大切なことだと気づきました。○自分を守ることができるのは自分自身だから苦しいときには誰かに相談したり、自分の好きなところをみつけれたいと思いました。○LGBTQという言葉を知り、世の中には本当に色々な人がいて素敵だと思いました。



《1年生「鑄造体験出前講座」を体験しました》

12月3日（水）1年生が「鑄造体験出前講座」の授業を受けました。これは、奥出雲町の東洋製鉄株式会社が企画され、工学博士で室蘭工業大学名誉教授の清水一道（かずみち）先生を講師に迎えて開催されたものです。清水先生による講義と実演あり、東洋製鉄さんのご協力による鑄造体験ありと、盛りだくさんの2時間でした。体験では、生徒がシリコンシートを切り抜き、板で挟んで鑄型を作りました。その中に東洋製鉄の職員さんが溶かした錫（すず）を流し込み、冷やし固めてから穴をあけてくださいました。仕上げに生徒が鎖を通しキーホルダーを完成させました。その後、清水先生から「ものづくり」に関する色々なお話がありました。1年生は皆真剣な表情で、メモを取りながら先生のお話を聞いていました。1年生にとって大変貴重な学びの機会となりました。



◇3年生「保育実習」に取り組みました◇

11月27日（木）3年生が家庭科の授業で「横田幼稚園」を訪問して、「保育実習」を実施させていただきました。「自分たちで作ったおもちゃを紹介して、おもちゃを使って一緒に遊ぶ」ことを考えて準備を進めてきました。当日は、幼稚園の0歳児から5歳児までの6クラスに、中学3年生が少人数に分かれて入り、実習がスタートしました。生徒が考えたおもちゃや遊びは、幼児の興味を引くように飾り付けや遊び方を自分たちでよく考えて、色々な工夫がされており、幼児の皆さんは大いに喜び盛り上がってくれました。ただ、想定どおりの動きや思うような反応をしてくれない子もいて、生徒の皆さんは大変そうでした。そんな中学生たちは、終始幼児の目線になって、やさしく、明るく、分かりやすく対応することを心がけていたようです。



◇新生徒会がスタートしました◇

12月4日（木）、令和8年前期生徒会の役員と中央委員の任命式を行いました。初めに、中央委員を代表して2年生の高橋諭さんに、校長から任命書を渡しました。続いて、新生徒会会長の三宅さんと、副会長の浅沼さんに任命書を渡しました。ステージ上で任命書を受け取った3名の生徒の皆さんは、緊張した面持ちでしたが、その表情からは自分の役目をしっかり果たすぞという強い決意が伝わってきました。その後、生徒会役員と専門委員長・副委員長、応援団長・副団長の任命を行いました。新役員を代表して書記の高橋美さんに生徒会長から任命書を渡しました。最後に、新生徒会長の三宅さんが、新役員を代表して「安心して楽しく過ごせる学校を目指して、このメンバーで頑張りますので、協力をよろしくお願いします。」と力強くあいさつをしました。

正式に新生徒会が始動しました。3年生から生徒会活動を引継ぎ、1・2年生の皆さんで知恵を出し合い力を合わせて、生徒会活動をこれまで以上に盛り上げて欲しいと思います。



◇2学期の避難訓練（地震）を実施しました◇

12月10日（水）に、今年度2回目の避難訓練を『地震』を想定して実施しました。今回は、掃除の時間の最中に予告なしで実施しました。校舎内の色々な場所で掃除をしている最中だったので、どうなるか心配しましたが、ちょうど青森県で大きな地震が発生した直後で生徒の意識も高く、突然の避難指示にも真剣に対応する姿を見せてくれました。全員無事に避難したことを確認した後、教頭先生から、災害から身を守るために必要な知識や心構えについてお話をいただきました。万一災害に遭遇したら、自分と周囲の大切な人々の命や安全を守ることができるよう、学んだことを活用して欲しいと思います。

◇アンサンブル・コンテストに出場しました◇

12月13日（土）に「第49回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会」が、安来市のアルテピアで開催されました。本校吹奏楽部が出場し、見事に「金賞」を受賞しました。たくさんのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

《管打八重奏》

曲目：マーカム・ダンス

～8人のフレキシブルアンサンブルのために

作曲：片岡 寛晶

